

平成22年4月10日

## さわやかな風の会視察報告(平成21年度)

東御市議会議員 若林 幹雄

日時：平成22年月16日（火）～17日（水）

場所：① 東京都千代田区議会  
② 東京都千代田区立図書館  
③ 首相官邸・国会議事堂

参加者：長越修一、依田俊良、石和大、井出進一、若林幹雄

### ■ はじめに

2月16日から17日まで「さわやかな風の会」の行政視察で東京都千代田区議会・図書館と、首相官邸・国会議事堂を視察しました。

いま東御市においては舞台が丘整備事業が進められています。昨年までの基本構想が固まり、いよいよ今年度は具体的な設計計画の立案が予定されています。こうした中で、これからの議場のあり方をどうするのか、市民にとって使い勝手のいい図書館をどうつくるかが課題となっています。

また、立法の最高機関である国会議事堂、日頃行政を執り行っている首相官邸を視察することは、議会人としての見識を広めるためにも有効であると考えます。

今回の行政視察はこれからの議会活動に活かして行きたいと考えています。以下、視察の概要についてご報告いたします。

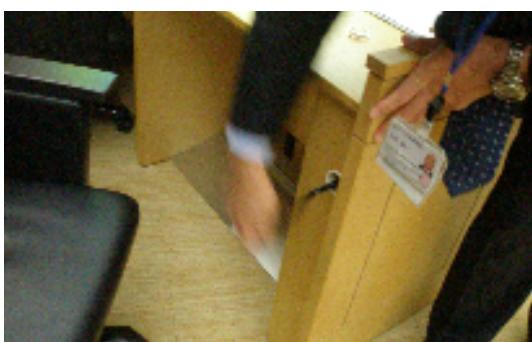
### 1、千代田区議会におけるフラットな議場と投票システム

千代田区は東京23区中一番小さな区で人口4万人あまり。しかし昼間人口は90万人にもなります。皇居を中心に国会議事堂や最高裁判所、霞ヶ関などの官庁街、丸の内や内幸町のビジネス街などがありまさに日本の政治・経済の中心地です。区役所は北の丸公園を臨む九段下にあります。23階建ての高層建築で区役所をはじめ市議会の議会場や図書館なども入っています。



議場をバックに写真撮影

千代田区議会の議員数は24名、2人以上の会派は4つあります。常任委員会は企画総務・生活福祉・環境文教の3委員会です。議会運営は代表質問・一般質問は一问一答制を導入。放映・録画も行っています。議案に対する採決は平成14年より投票システムを導入しています。



机の下のレバーを引くと机が動きます

担当者からお話をお伺いしてから議場に案内していただきました。議場はフラットで机や演壇は可動式になっていました。会議のないときなどは会議場の机などを移動し、コンサートや講演会にも利用できるようになっています。しかし、実際にコンサートなどで利用することは最初行った程度で、現在はほとんどないそうです。ねらいはよかったのですが使い勝手が悪く利用が進まないようでした。



議員の机の上のボタンで投票します

議案の採決は投票システムによって行われます。各議員の机の上に設置された賛否のボタンを操作し、その結果は正面の大型ディスプレイに表示されます。投票以外に資料の提示などでも利用しているかお聞きしましたが、これからの課題であるとおっしゃっていました。



投票結果は正面の大型画面に表示されます

こうした議会を支えているのが議会事務局です。担当者は12名と充実しています。議会図書館も整備されており、蔵書数は3560冊。パソコンや印刷機も完備し、インターネットを利用できる環境が整えられていました。

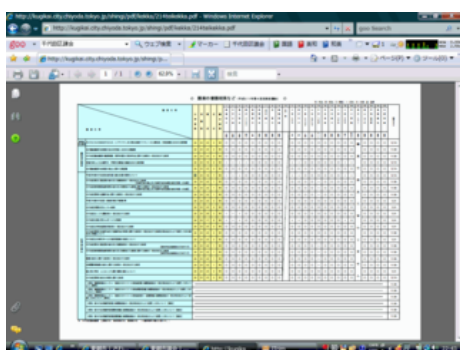
## 2、東京都千代田区議会における情報公開の現状とホームページの活用状況



千代田区議会のホームページ

千代田区議会では「市民に開かれた議会」を目指して積極的な情報公開を行っています。その大きな取組みの一つが議会の独自のホームページの運用です。

普通議会のホームページは自治体の中に間借りしていることが多く、その結果タイムリーな更新や、独自の取り組みができにくいのが現状です。千代田区議会においては市役所とは別に、独自にサーバーを準備し、ホームページを開設し情報発信に努めています。



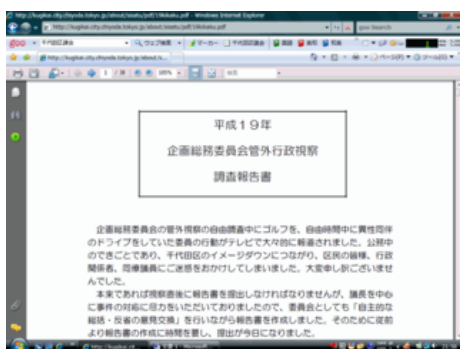
採決の状況が掲載されています

掲載されている情報量は量・質ともに多彩です。その内容も議会における採決の状況、行政視察報告、政務調査費の詳細など極めて広範囲にわたっています。



政務調査費が掲載されています

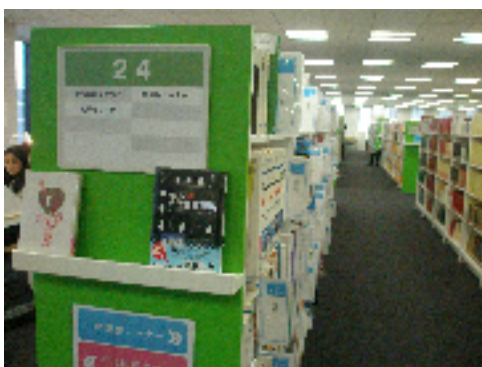
この運営は区議会事務局で行っており、委員会や本会議があった2日後には議事録を公開するなどタイムリーな運用にこころがけているそうです。



行政視察報告が掲載されています

こうした積極的な情報開示の取り組みには驚かされますが、このために1人専任者が配属されているそうです。やはり強力な事務局体制があるからこそできることなのかと思いました。

### 3、東京都千代田区立図書館



来館者は一日に3千人

千代田区立図書館は2007年にリニューアルしてから来館者が急増。サラリーマンが利用できるように、夜10時まで開いていたり、図書館コンシェルジュを採用したり、ユニークな取り組みを行っています。



図書館コンシェルジュがいます

特に、日本初の図書館コンシェルジュが好評です。館内を案内する「図書館ガイドツアー」だけでなく、「千代田ゲートウェイ（玄関）」をコンセプトに、周辺のレストランや文化施設を紹介する「街案内」が人気だそうです。



お薦めのお店が綴ってあります

ここでは区役所と図書館が同じ建物に入居しています。図書館は2つのフロアを使い車椅子の方もご利用いただけるよう通路も広くとっていました。



神保町古本屋街の本が検索できます

千代田区には国会図書館もあり蔵書数ではかないません。そこで神保町の古本街や周囲の大学の図書館とネットワークを構築し、お互いに蔵書の検索ができるようにしたそうです。ビジネスマンのために夜10時まで開館しているなど、徹底して住民ニーズに応えた設計思想は共鳴できるものでした。

フロアは人であふれ、毎日3千人もの方が訪れるそうです。大勢の来館者にエレベーターが対応できず苦情が来ており、職員は非常階段を使うようにとされているそうです。活字離れが進む中でも、やり方によっては来館者を増やすことができるお手本を見る思いでした。

この図書館の運営は指定管理者が行っているそうです。担当者が「指定管理者といえは人件費削減が目的だといわれますが、ここでは指定管理者によって返って予算が増えています。指定管理者制度によって行政ではできないきめ細かなサービスが可能になりました」とおっしゃっていました。心に刻んでおきたい言葉です。

#### 4、国会議事堂・首相官邸の視察



首相官邸にて

今回の視察の目的には議員の見聞を広げることもあります。そこで国政の現場を実際に見ることにしました。

最初に首相官邸を訪問。テレビなどでおなじみの記者会見場や組閣したとき並んで写真を撮る階段などを見学しました。警備がきわめて厳しくまさに政権の中核にいるという実感が伝わってきました。



国会議事堂をバックに

次に国会議事堂を訪問。学生の頃修学旅行で来ただけです。前日には市内の区長さん方が見学に来られたそうです。

参議院本会議場や天皇の休憩所などを見てから庭に出て、議事堂正面で写真を撮りました。



防衛省防衛大臣執務室にて

午後は防衛省を訪問。長野県選出の北沢防衛大臣の執務室を表敬訪問しました。大臣は国会に出席しておりお留守でしたが国政の一端を垣間見ることができ、充実した視察になりました。